



United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization



Muroto  
UNESCO  
Global Geopark

# 室戸ジオパークだより



2021.06 Vol. 76

ジメジメとしたお天気が続きますが、室戸ジオパークではSNS等でも明るいニュース発信中！ジオガイド入門講座も7月に予定しています。詳しくは別紙折込チラシをご覧ください！

## 室戸市観光ガイドの会勉強会 in 法満坂

室戸市観光ガイドの会では、毎週土曜日に勉強会を行っています。4月24日の勉強会のフィールドは、「法満坂」。わたしたちにとっては、新村地区にある、あの喫茶店がパッと思い浮かぶと思います。「法満坂」(写真右上)を上がっていくと、「法満宮」に辿り着きます。その後、黒耳坂から旧国道に戻りました。このルートはかつて崎山台地の農地に行ったり、物資運搬のために日常的に使われていた道ですが、現在使う頻度が減っているようです。

法満宮の隨身門(境内にある門)には、右大臣と左大臣の人形が祭られています。右大臣は力をつかさどる若者で、力の象徴としての弓を持っています。左大臣は知恵をつかさどる年配者で、白いひげを貯えています。雛人形と同じようにお内裏様や神様からみたときの左右となっています。

法満宮に続く道は、地域ごとに「法満坂」や「不動坂」と呼ばれています。それぞれの場所からの視点で、呼び名が変わっているのも興味深いですね。旧暦6月10日に行われる「シットロト踊り」は、かつてこの坂をおりてから、始まっていました。現在ではこの坂は通らないようですが、今でも夜明け前から漁業関係者らは室津地区の漁業関係者や神社仏閣を巡り、豊漁と航海の安全の願いを込めてシットロト踊りを奉納しています。もうすぐその季節がやってきますね。



法満坂を上りました



この両側の柱の中に右大臣・左大臣

## クジラの化石の公開が始まりました

およそ400万年前のクジラの骨(背骨とあばら骨)の化石の展示が、室戸世界ジオパークセンター(1階「大地の成り立ち」コーナー)で始まっています。この化石は今年の2月に室戸ジオパークの「まもる」チームがサイト巡視中に、元地区の海岸で発見したものです。

なぜ元地区の海岸から化石が発見されたのか、これは海浜のエリアが年々小さくなっていることと関連しています。詳しくは展示をご覧ください。



専門員の解説が付ききました。



クジラの化石

## 消防避難訓練を行いました

4月27日に室戸世界ジオパークセンターにて消防避難訓練を行いました。色々な方が利用するセンターです。日頃からあらゆる事態を想定して、来館者の安全確保や万が一の災害に備えています。この日は模擬消火器を使用した消火訓練も合わせて行いました。

今回は消防避難訓練を行いました。他にも水害や地震に対する知識や備えが大切です。私たちに豊かな恵みを与えている室戸の自然と上手につき合うため、また来館される方の安全を確保するため、今後も定期的に防災訓練を実施していく予定です。



避難訓練終了後、室戸消防署の方からお話を伺いました



模擬消火器による消火訓練

## ウチワサボテンと一緒に刈ってくださる方募集します～まもるチームより



室戸岬で浜弁当

まもるチームの活動の1つが、室戸岬の海岸線に多く見られる外来種・ウチワサボテンの駆除です。先日も駆除活動ではもう1つの「まもる」活動も実施しました。浜弁当です。室戸固有の生態系を「まもる」と同時に、室戸独特の浜弁当文化も「まもる」というわけです。手作りのお弁当を食べ英気を養い、サボテンとの来るべき戦いに備えます。かつては夕涼みがてら家族や近所の人達と海岸で夕飯を囲むことも多かったと聞きます。楽しみながら、こうした素敵な文化もまもっていきたいです。

ウチワサボテン駆除の後はいつもその量に驚かされるのですが、駆除できたのは室戸岬のほんの1、2カ所に過ぎません。駆除活動の日程は室戸ジオパークのSNSで発信しています(QRコード)。この活動にご興味のある方は、ぜひご参加ください！



## おいしいの室戸暮らし Vol.5

ついに自宅の庭に家庭菜園を作りました。耕運機をお借りして、冬から耕して、畝を作り、タネを植えるところまでできました。自分の庭で育てた野菜を収穫し、そのまま調理して食卓で楽しむことを夢見しています。トマトにキュウリ、ナスにズッキーニ、シソにバジルにパクチー、ついでにネギやスイカまで思いつくままに植えてみました。毎日帰宅して畑を眺めるのが楽しみです。しかし大雨の後には畝の間に水が溜まっているので、いつ畝が崩れるのか、食べられるように育つのか心配です。心配といえば、草刈り！草刈り機が必要なところに住むのは初めてのことです。草刈り機を購入したものの、この勢いよく育つ草を管理できるのか、それが今の一番の心配事です。



自宅の畑

室戸ジオパークだよりへのご感想・情報提供などお気軽に下記連絡先までお寄せください！

〈発行〉室戸ジオパーク推進協議会 〒781-7101 室戸市室戸岬町 1810-2 (担当: 大岩)

TEL: 0887-22-5161 Email: info@muroto-geo.jp URL: <http://www.muroto-geo.jp/>

